



## 世

## 酒

# 置

# 糊





## 団体の紹介・活動の目的

創業弘化2年(1845年)、日本三大砂丘のある吹上町で西助 左衛門が焼酎造りを始めたところから私共の蔵の歴史は始ま ります。

以来、地元の方々に支えていただきながら研鑽を重ね、旨い焼酎を造るため日々努力精進しております。

西酒造の焼酎造りは農産物からはじまる循環の中にあり、 農作物と同じように焼酎の美味しさも大地からの贈り物と捉え、自分たちの目の届く場所で共に語り合える農家さんが育ててくれたお芋とお米だけで仕込んでおります。また、周囲は高峰という一番高い山を中心に緑豊かな山々が広がっており、空から舞いおりた水はこの山々によって蓄えられ、長い歳月を経て清らかで豊富な自然水となり、宝山の源になってくれます。

薩摩の大地が育む魅力を余すことなく活かすため、少しの 妥協も許さず酒造りに実直に向き合い宝山を醸しています。

「地域に元気になってもらいたい!」との思いから、観光のためではなく、地域が活気づき、子供からお年寄りまで幅広い年代が集う、交流の場をコミュニティごとに提供します。

### 活動の内容

日置市内26地区公民館の祭り等において、地元花火事業者とも連携した花火大会の実施に対し、10年間にわたり寄付を続けています。また、祭りを盛り上げるため、それぞれの地区の祭りで出店協力もしています。

これまで、祭りがなかった地区においても、花火を含めた祭りを実施するため、様々な住民や団体が知恵を出し合いながら話し合い活動を展開し、協働の地域づくりに貢献しています。

### 連携・協力している団体など

日置市内26地区公民館・花火事業者・日置市



「地区公民館の夏祭り」

日置市内26地区の公民館の祭りに花火が色を添え、身近なコミュニティで、子どもからお年寄りまでの交流が生まれます。



「焼酎販売により出店協力!①|

祭りにおいて焼酎販売による出店協力をしています。地区の住民も大喜び!なかなかの忙しさです。



「焼酎販売により出店協力!②」

今年はあま酒の人気が絶大でした!!



「吹上地区公民館『吹上地区便り』」

それぞれの地区公民館便りで、夏祭りでの花火協賛や出店について紹介されています。手づくりの祭りを成功させるには多くの知恵や協力が必要です。